

Roborock Q5 Pro+

ロボット掃除機 取扱説明書

ご使用になる前に本取扱説明書をよく読み、大切に保管してください。





目次

- 03 安全上のご注意
- 05 製品概要
- 07 使用前の準備
- 08 アプリへの接続
- 09 操作方法
- 11 お手入れ
- 14 バッテリーの取り外し
- 14 基本仕様
- 15 よくあるご質問
- 17 保証情報
- 18 保証書
- 19 保証規定


安全上のご注意

本書には製品を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。製品をご使用になる前に必ずお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。本書はすぐに参照できるようお手元に保管してください。

誤った使い方での生じる危害や損害の程度を区分し、以下の通り説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある」内容
 注意	「軽傷を負う、または物的損害を負う可能性がある」内容

以下の記号で使用上お守りいただく内容を説明しています。

 してはいけない内容	 しなければならない内容
--	--

■ 本体

警告

- ⊗ 電気カーペット、温冷送風機、フットスイッチなど床面付近に操作機構を有する機器廻りで使用しないでください（誤動作の原因）
- ⊗ 周囲温度が40℃以上または4℃未満の環境や、トイレ、風呂場などの水回りで使用しないでください。（発熱・発火・感電の原因）
- ⊗ 乳幼児や子どもを含む、自分で意思表示できない人や、自分で操作できない人には、使用させたり遊ばせたりしないでください。（けがの原因）
- ⊗ 水洗い・水拭き可能と記載された箇所を除き、お手入れに濡れた布や液体を使用しないでください。（感電・故障の原因）
- ⊗ 本製品をろうそく、線香、たばこの火、ストーブなど火気のある場所では使用しないでください。（火災の原因）
- ⊗ 本製品を分解、修理、改造しないでください。（液漏れ・発熱・発火・感電の原因）
- ⊗ 本製品を火気に近づけないでください。（火災の原因）
- ⊗ タバコ、マッチ、熱い灰など、燃えているものや煙が出ているものを吸い上げないでください。（火災の原因）
- ⊗ 本製品を濡らさないでください、充電端子を濡れた布や濡れた手で拭かないでください。（感電・火災の原因）
- ⚠ 灯油、アルコール、シンナー、コピー紙のトナーなど引火性のあるもの、油分や他社洗剤などは床から取り除き、吸い上げないでください。（火災の原因）
- ⚠ 本製品を掃除またはメンテナンス（ダストボックス・ゴミ収集ボックスの清掃を除く）する前に、電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。（感電・火災の原因）

注意

- ⊗ 本製品は、室内床掃除用に設計されています。屋外や、床ではない家具などの表面、商業または産業環境では使用しないでください。（破損の原因）
- ⊗ 落下防止柵のない、ロフトや家具の上などの高い場所で本製品を使用しないでください。（破損の原因）
- ⊗ カーペットでは水タンク兼モップクロスMountを取り付けたままでの使用はしないでください。（破損の原因）
- ⊗ 産業廃棄物、ガラス、釘などの硬いものや尖ったものの掃除に使用しないでください。（破損の原因）
- ⊗ 本体に乗ったり、重いものを乗せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。（破損・傷つきの原因）
- ⊗ 衣服や、髪、指などの身体部位を本体の開口部、可動部、吸引口に近づけないでください。（けがの原因）
- ⚠ 本製品の使用前に、他の製品のコードが掃除機によって引っ張られないよう片づけてください。（破損・傷つきの原因）

- ❶ 本製品の動作の妨げになったり、本製品が周囲の物を破損したりしないよう、掃除の前に、ビニール袋などの掃除機の吸引口に詰まる可能性のあるものや、花瓶などの壊れやすいものを床から片づけてください。(破損・傷つきの原因)
- ❷ 本体やドックを移動させるときは、両手でしっかり持って運んでください。本体上部のレーザースキャナーキャップ、ダストボックス、ドックのベースステップで持ち上げないでください。(落下によるけが・床面の傷つき・本体の破損の原因)
- ❸ 火気、熱源、水気のない平らな床の上に本製品を設置してください。狭い場所に置いたり、宙吊りになるような場所に設置しないでください。(破損・傷つきの原因)
- ❹ 本製品を収納するときは、電源ケーブルを抜いてください。(破損の原因)

安全上のご注意

■ バッテリーと充電



警告

- ❶ 指定の製品以外を充電しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❷ 本製品を分解、修理、改造しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❸ 本製品を火気に近づけないでください。(火災の原因)
- ❹ 充電端子を濡れた布や濡れた手で拭かないでください。(感電・火災の原因)
- ❺ 充電ドックを濡れた布で拭いたり濡れた手で触れたりしないでください。(感電・故障の原因)
- ❻ 不用意にリセットによって、自動ゴミ収集ドックの内部温度が安全水準を超えてしまう危険を防ぐため、自動ゴミ収集ドックを電源関連のタイマーや、電源のオン/オフを定期的に行う電源回路へ接続する外部デバイスなどには接続しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- ❼ 電源電圧が、本製品に記載されている要件を満たしていることを確認してください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❽ 充電には、Roborock 自動ゴミ収集ドック (製品モデル: AED06LRR または AED07LRR) 等の充電ドックのみを使用してください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❾ 付属している電源ケーブルのみを使用してください。(破損・火災の原因)
- ❿ 本製品を収納するときは、電源ケーブルを抜いてください。(破損の原因)
- ⓫ 電源コードが損傷した場合は、直ちに使用を止め、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。(感電・発火の原因)
- ⓬ バッテリーを取り外すときは、本体を充電ドックから取り外し、電源をオフにしてください。バッテリーの取り出し手順は、P.14をご覧ください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)

■ 内蔵無線LAN使用上のご注意

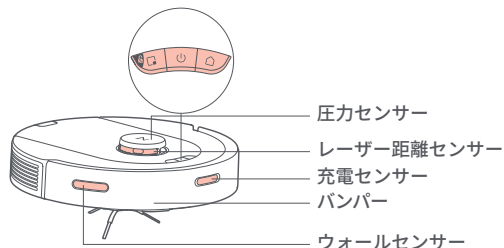
- 製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。
- 以下の機器や無線局は、本製品に搭載されているものと同じ2.4GHz周波数帯の電波を利用しています。
 - a. 産業・科学・医療用機器 (電子レンジ、無線LAN機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど)
 - b. 免許を要しない無線局 (特定小電力無線局)
 - c. 免許を要する無線局 (工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局)
 以上の機器や無線局の近くに製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器に影響が及んだ場合、すみやかに製品の電源をお切りください。
- 特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

■ レーザーの安全性に関する情報

本製品のレーザー距離測定センサーは、IEC 60825-1:2014のクラス1レーザー製品規格に準拠しており、危険なレーザー放射は行いません。

A 製品概要

A1 本体



スポット掃除/チャイルドロック

- 押すと、スポット掃除を開始します
- 長押し(3秒)すると、チャイルドロックのオン/オフが切り替わります



電源/掃除

- 長押しすると、本体のオン/オフが切り替わります
- 押すと、掃除を開始します

電源ランプ

- 白：バッテリー残量が20%以上
- 赤：バッテリー残量が20%未満
- 白の点滅：充電中または起動中
- 赤色に素早く点滅：エラー

WiFi ランプ

- 青色でゆっくり点滅：接続の待機中
- 青色で素早く点滅：接続中
- 5秒間青色で点灯：WiFi 接続済み

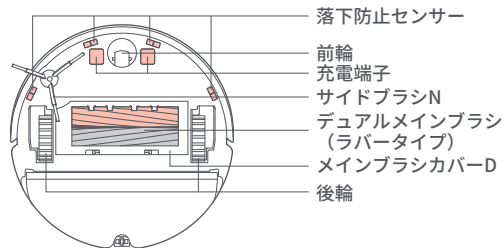


充電ドック

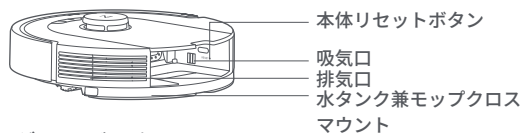
- 押すと、充電ドックに戻る / ゴミ収集を開始

注意：掃除中にいずれかのボタンを押すと、掃除が一時停止します。

A2 本体およびセンサー



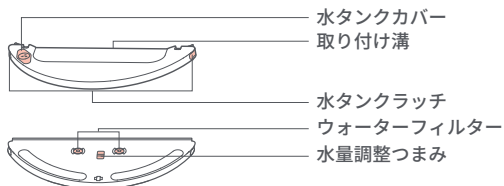
A3 本体 (ダストボックスを取り外した状態)



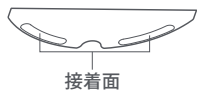
A4 ダストボックス



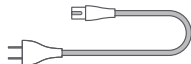
A5 水タンク兼モップクロスマウント



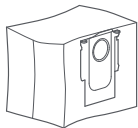
A6 モップクロス



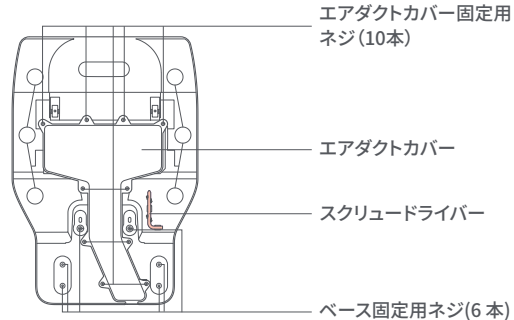
A7 電源ケーブル



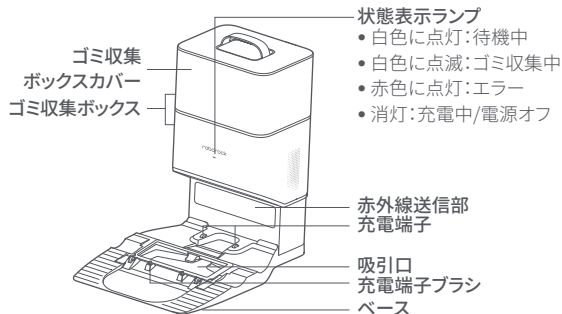
A8 ゴミ収集ドック用 使い捨て紙パックB



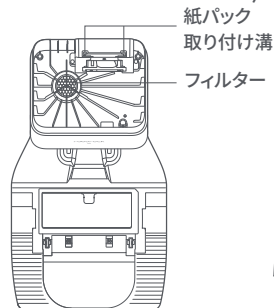
A9 ベース



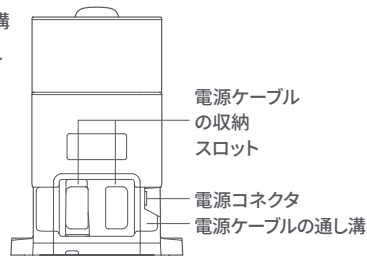
A10 自動ゴミ収集ドック



A11 自動ゴミ収集ドック (ゴミ収集ボックス カバーを外した状態)



A12 電源ケーブルの収納部 (後ろから見た状態)

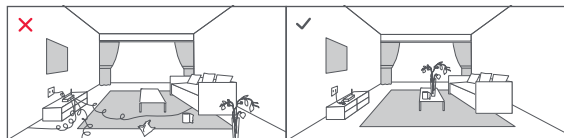


注意: 電源ケーブルは左右両側から通せませす。

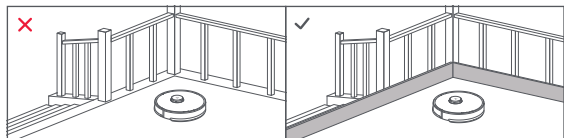
B 使用前の準備

⚠ 重要

1. 本製品を使用する前に、貴重品、割れやすい物、ケーブルなどの掃除機の動作を妨げるもの、ビニール袋などの掃除機の吸引口に詰まる可能性のあるものを床から片づけてください。



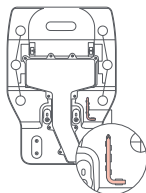
2. 落下防止センサーが搭載されていますが、怪我や家具と本体の破損を防ぐため、高いところでご使用される際は、落下防止柵等を設置してください。



注意：初めて使用するときは、障害物などに注意しながらロボット掃除機の走行状況を確認してください。

B1 ドックの組み立て

1. ベース底面からスクリュードライバーを取り出します。



2. カーペットやタオルなどを敷いた柔らかい床面に、ドックを逆さまに置き、ドックと組み立てます。図のマークのある6本のベース用固定ネジをスクリュードライバーで締め、ベースにドックを固定します。

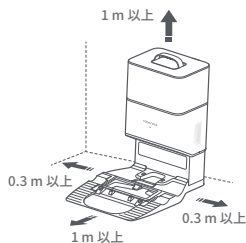
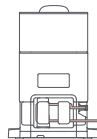
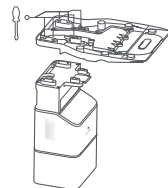
注意：ドックを逆さまにするときは、ゴミ収集ボックスカバーの落下に気を付けてください。

3. 電源ケーブルをドックに接続し、余分なケーブルは背面の収納スペースに収納します。

4. 組み立てが完了した自動ゴミ収集ドックを硬く平らな床(フローリング/タイル/コンクリートなど)に設置します。両側に0.3 m以上、前と上に1 m以上の隙間を開けてください。設置場所がWiFiルーターの近くなど電波の届きやすいエリアであることを確認して、コンセントにつないでください。

注意：

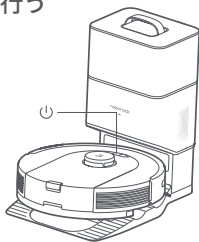
- ロボット掃除機の充電中は、状態表示ランプが消灯します。
- エラーが発生すると、状態表示ランプは赤に変わります。
- ゴミ収集ボックスカバーまたはゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBが取り付けられていない状態で使用しないでください。
- 火気、熱源、水気のない平らな床の上に設置してください。狭い場所に置いたり、宙吊りになるような場所に設置しないでください。
- カーペットやマットの上など柔らかい場所に設置すると、自動ゴミ収集ドックが傾き、ロボット掃除機が自動で戻れなくなってしまうことがあります。
- 電源ケーブルに絡まったり、電源ケーブルを抜いたりしないよう、余分な電源ケーブルは背面の収納スペースに収納してください。
- 直射日光の当たる場所や、赤外線送信部を遮る物がある場所に設置しないでください。ロボット掃除機が自動で戻れなくなってしまうことがあります。
- 本書の「お手入れ」の説明に従って、定期的にメンテナンスを行ってください。濡れた布で自動ゴミ収集ドックを拭かないでください。



B2 本体の電源を入れ、充電を行う

⏻ ボタンを長押しすると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯したら、本体を充電ドックに置き、充電を開始します。充電ドックの電源ランプが消灯し、「充電中です」の音声案内が流れたことを確認してください。バッテリーの性能を維持するため、本体は常に充電したままにしてください。

注意： バッテリーの残量が少なくなると、本体の電源が入らないことがあります。本体を充電ドックに接続して充電してください。



B3 水タンク兼モップクロスマウントの使い方

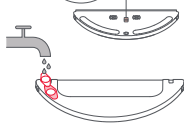
① 水量の調節

水タンクのつまみをスライドさせ、好みに合わせて水量を調整してください。



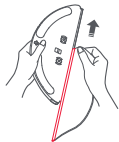
② 水タンクに水道水を入れる

水タンクに水道水を入れ、しっかりとカバーを閉じます。



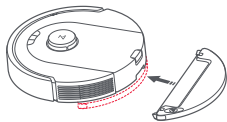
③ モップクロスを取り付ける

モップクロスを湿らせ、余分な水分を絞っておきます。モップクロス取り付け溝に沿ってスライドさせて取り付けます。



④ 水タンク兼モップクロスマウントの取り付け

本体の背面にある溝に合わせて、チャッチ音がするまで差し込みます。



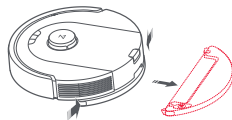
注意：

- モップにほこりが過度に蓄積されることがあります。本体で初めて水拭きをする前に、床を少なくとも3回吸引掃除をしてください。

- 水拭き掃除中にカーペットに進入しないよう、あらかじめアプリからカーペット周りに進入禁止エリアやバーチャルウォールを設定してください。
- お湯やRoborock指定外の洗剤は入れないでください。

B4 水タンク兼モップクロスマウントを取り外す

掃除後、水タンクのラッチを押しながら、後方にスライドして取り外します。



注意：

- 使用後は水タンク内の水を捨て、モップクロスを洗浄してください。
- 水拭き掃除しないときは、水タンクを取り外してください。

C アプリへの接続

C1 アプリをダウンロードする

本製品は、RoborockアプリとMi Homeアプリの両方に対応しています。どちらかのアプリをご使用ください。Roborockアプリの使用を推奨します。

Roborockアプリ

App StoreまたはGoogle Playで「Roborock」と検索するか、QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



Mi Homeアプリ

• Mi Homeアプリでは一部機能が使用できません。

App StoreまたはGoogle Playで「Mi Home」と検索するか、QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



C2 WiFiをリセットする

□ ボタンおよび△ ボタンを、「WiFiをリセットします」という音声案内が流れるまで長押しします。WiFiランプがゆっくりと点滅したら、リセットは完了です。

注意：WiFiルーター関連の変更、パスワードを忘れた場合、スマートフォンが接続できなかったときは、WiFiをリセットしてからもう一度ロボット掃除機を追加してください。

C3 デバイスを追加する

Roborock アプリを開き、[スキャンして接続] または、[デバイスを探す] をタップし、アプリに表示される案内に従ってデバイスを追加します。

注意：

- アップデートにより、アプリの画面や仕様が変更される場合があります。必ずアプリの案内に従って操作をしてください。
- この製品は、5GHzのWiFiのネットワークには対応しておりません。2.4GHzのWiFiネットワークをご利用ください。
- ロボット掃除機が5分以上待機状態が続くと、WiFiは自動的に無効化となります。再接続する場合、接続する前にWiFiをリセットしてください。

D 操作方法

D1 オン/オフ

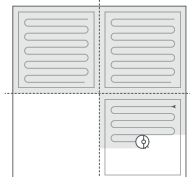
⏻ ボタンを押し続けると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯し、本体はスタンバイモードに切り替わります。⏻ ボタンを押し続けると、電源が切れ、進行中の掃除が終了します。

注意：充電中は、本体の電源を切ることはできません。

D2 掃除の開始

⏻ ボタンを押して、掃除を開始します。本体は掃除をしながら部屋をスキャンしてマップを生成し、そのマップに基づいて適切な掃除経路の計画を立てます。まず壁に沿って外周を掃除し、次に折り返し回数が最小になるようにZルートで掃除します。

ゾーン1-掃除済み、ゾーン2-掃除済み



ゾーン4-保留中、ゾーン3-掃除中

注意：

- 自動で掃除を行い、ドックに戻るためにはドックから掃除を開始してください。掃除を行っている際はドックを動かさないでください。
- バッテリー残量が極端に低下している場合は掃除を開始できません。充電してから掃除を再開してください。
- 10分以内に掃除が完了した場合、そのエリアは2回掃除されます。
- 掃除が完了する前にバッテリーがなくなった場合、本体は自動的に充電ドックに戻って充電を開始します。充電が完了すると、中断したところから掃除を再開します。
- 水拭き掃除を開始するときは、必ず水タンクが正しく取り付けられていることを確認してください。

D3 スポット掃除

本体がスタンバイまたは一時停止の状態では、□ ボタンを押すとスポット掃除を開始します。このモードでは、本体を中心とした1.5m四方のエリアを掃除します。掃除後は、開始地点に戻りスタンバイモードになります。

注意：一時停止の状態ではスポット掃除を開始すると、進行中の掃除が終了します。

D4 一時停止

本体の稼働中にいずれかのボタンを押すと停止します。⏻ ボタンを押すと掃除を続行し、△ ボタンを押すと充電ドックに戻り進行中の掃除が終了します。

注意：一時停止している本体を手動で充電ドックに接続すると、進行中の掃除が終了します。

D5 掃除の途中で水タンクに水を追加する/モップクロスを洗う

掃除の途中で水タンクに水の追加、モップクロスを洗う場合、本体のいずれかのボタンを押して一時停止してください。水タンクを取り外して水を追加し、モップクロスを洗います。作業完了次第、再度水タンクを本体に取り付け、⏻ を押して掃除を再開してください。


D6 スリープ

本体は10分以上動作しないと、スリープモードに入り、電源ランプがゆっくりと点滅します。いずれかのボタンを押すと、スリープモードは解除します。

注意：

- 充電中はスリープモードにはなりません。
- 12時間以上スリープモードのままになっている場合、本体の電源は自動的にオフになります。

D7 自動ゴミ収集

ロボット掃除機の掃除が終了し、ドックに戻るとゴミの自動収集が開始します。手動でゴミ収集を開始する場合は、ロボット掃除機本体にある  を押すかアプリの「ゴミ収集」をタップしてください。ゴミ収集を停止する場合は、本体のいずれかのボタンを押します。

注意：手動によるゴミ収集を頻繁に行うのは避けてください。

D8 おやすみモード

アプリからおやすみモードを設定すると、設定した時間内は自動充電後の掃除の再開や音声案内は行われず、電源ランプは暗くなり、音声の音量も小さくなります。

このモードは初期設定で22：00~8：00の間有効になっています。無効にすることも、設定時間を変更することもできます。

D9 チャイルドロック

ボタンを3秒長押しする、またはアプリからチャイルドロックのオン/オフができます。チャイルドロックがオンになっていると、本体が停止しているときに、すべてのボタンがロックされます。本体が掃除中やドックに戻るときには、いずれかのボタンを押すと本体は停止します。

D10 充電

自動：掃除後、本体は充電のため自動的に充電ドックに戻ります。

手動：一時停止している状態で、 ボタンを押すと、本体は充電ドックに戻ります。

本体が充電されると、電源ランプはゆっくり点滅します。

注意：充電ドックを見つけれない場合、本体は掃除を開始した地点に戻ります。本体を手動で充電ドックに接続し充電してください。

D11 エラー

エラーが発生した場合、本体の電源ランプが点滅し、ドックの状態表示ランプが赤色に点灯します。アプリに通知が届き、音声案内に従って操作してください。

注意：

- エラーのまま未操作の状態が10分間続くと、本体は自動的にスリープモードに切り替わります。
- エラー状態のときに、本体が充電ドックに接続されると、進行中の掃除は終了します。



D12 システムリセット

ボタンが反応しない、または本体の電源が切れない場合は、つまようじなどを用いて本体リセットボタンを押してリセットしてください。リセット後に本体が再起動します。

注意：

- リセットすることにより、タイマー、WiFi及びその他関連設定もリセットされます。
- 本体リセットボタンの位置は、5ページを参照してください。

D13 工場出荷時の状態に戻す

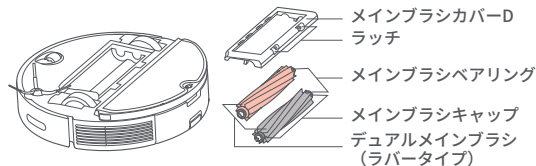
システムリセットをしても改善しない場合は、本体の電源が入った状態で、 ボタンを長押ししながら、リセットボタンを1回押ししてください。 ボタンを離さず「バージョンを復元しています。5分程かかります。しばらくお待ちください。」という音声案内が鳴るまでお待ちください。電源ランプの点滅がゆっくりしたら完了です。

E お手入れ

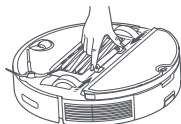
注意：お手入れする際は、充電ドックのコンセントを抜き、本体の電源をオフにしてから行ってください。

E1 デュアルメインブラシ（ラバータイプ）

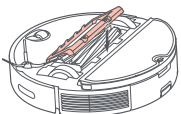
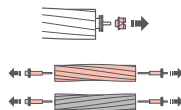
*2週間に1度掃除し、6~12か月ごとに交換することをお勧めします。



1. 本体を裏返してラッチを押し、メインブラシカバーを取り外します。



2. メインブラシを持ち上げて取り外し、ベアリングを引き抜きます。
3. メインブラシキャップを引き抜きます。
4. メインブラシとベアリングに絡まっているものを取り除き、再度ベアリングをメインブラシに取り付けます。メインブラシを取り付け、メインブラシカバーを押し込んで取り付けます。本体の溝に合わせて、メインブラシカバーの凹凸をカチッと音が鳴るまで差し込みます。

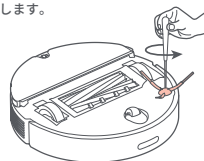


注意：メインブラシを洗浄するために、洗剤や除菌洗剤は使用しないでください。

E2 サイドブラシ

*月に1度掃除し、3~6か月ごとに交換することをお勧めします。

1. 本体を裏返し、サイドブラシのネジを外します。
2. サイドブラシを取り外して掃除します。サイドブラシを元どおりに取り付け、ネジを締めます。



E3 前輪

*必要に応じて掃除してください。

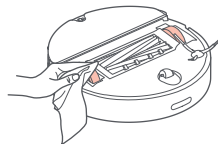
1. 本体を裏返します。
2. ドライバーなどを使用して、車輪を持ち上げて取り外します。
3. 車軸と車輪を水ですすいで、髪の毛や汚れを取り除きます。車軸と車輪を乾かし、ブラケットに押し込んで元通りに取り付けます。



E4 後輪

*月に1回掃除してください。

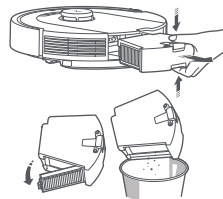
1. 本体を裏返します。
2. 後輪を柔らかい乾いた布を使用して拭いてください。



E5 ダストボックスとエアフィルターC

*必要に応じて掃除してください。
エアフィルターCは6~12か月ごとの交換をお勧めします。

1. ダストボックスを取り外します。
2. 矢印の方向にエアフィルターCを取り外し、ゴミを捨てます。



3. 水道水でダストボックスを満たしてカバーを閉じ、軽く振って洗浄します。カバーを開けて汚れた水を捨てます。

注意：洗剤などを使わずに水道水で洗ってください。

4. 取り外した、エアフィルターCを繰り返し水ですすいで、フレームを軽く叩いて汚れを落とします。

注意：エアフィルターCが損傷する恐れがある為、ブラシなどで強くこすったり、手で引っかかりたりしないでください。

5. ダストボックスとエアフィルターCを24時間以上を目安に、完全に乾かしてから取り付けてください。

注意：必要に応じて新しいフィルターに交換してください。

E6 水タンク兼モップクロスマウント

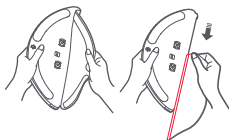
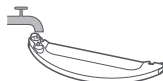
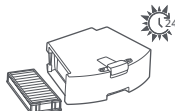
* 必要に応じて掃除してください。

1. 水タンクカバーを開けて、水を入れます。
2. 水タンクカバーを閉じて、軽く振って洗浄します。
3. 汚れた水を捨てます。

E7 モップクロス

* 3～6か月ごとにモップクロスを交換することをお勧めします。

モップクロスを取り付け溝から外します。モップクロスを洗浄し、乾かします。

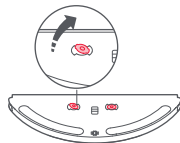


注意：モップクロスがひどく汚れていると、水拭きの効果に影響することがあります。使用の度に洗ってください。

E8 ウォーターフィルター

* 1～3か月ごとに交換することをお勧めします。

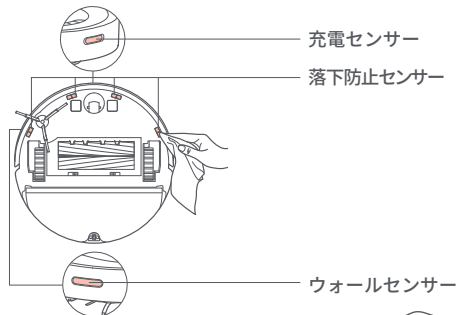
1. ウォーターフィルターをつまんで引き抜きます。
2. 新しいウォーターフィルターと交換します。



E9 本体のセンサー

* 月に1回掃除してください。

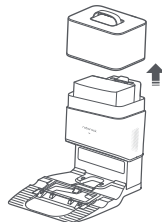
柔らかい乾いた布を使用して、以下のセンサーを拭き掃除します。



E10 ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBの交換方法とフィルターの掃除

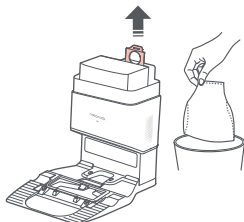
* 使い捨て紙パックBは必要に応じて交換してください。

1. 図のように、ゴミ収集ボックスカバーを真上に持ち上げ取り外します。



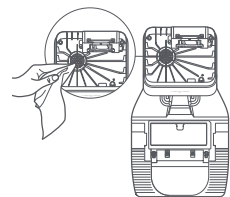
2. 使い捨て紙パックBのハンドルを持って引き抜きます。

注意：使い捨て紙パックBを引いてパックを取り出すと、パックが密閉され漏れを防ぎます。

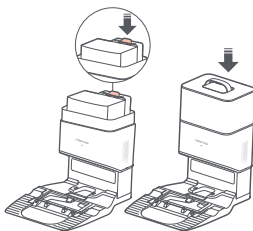


3. フィルターは乾いた布で掃除してください。

注意：破損の原因となりますので、手やブラシなどでフィルターをこすらないでください。



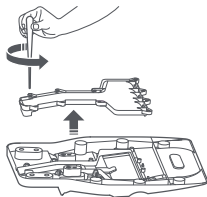
4. 新しい使い捨て紙パックBを紙パック取り付け溝に取り付け、ゴミ収集ボックスカバーを戻します。



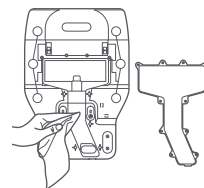
E11 エアダクトの清掃

• 汚れ具合を見て、必要に応じて掃除してください。

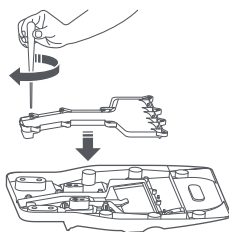
1. ベース底面のエアダクトカバーの10本のネジを外し、エアダクトカバーを取り外します。



2. エアダクトとエアダクトカバーを乾いた布で拭きます。



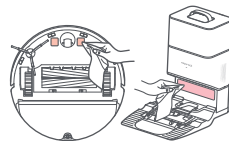
3. エアダクトカバーを再度取り付けて、ネジを締めて固定します。



E12 充電端子

• 汚れ具合を見て、必要に応じて掃除してください。

ロボット掃除機本体と自動ゴミ収集ドックにある充電端子と、自動ゴミ収集ドックの赤外線送信部、充電端子ブラシを柔らかい乾いた布を使用して拭きます。



E13 バッテリー

本体には、リチウムバッテリーを搭載しています。バッテリーの性能を維持するため、本体は常に充電したままにしてください。

注意：本体を長期間使用しない場合は電源を切り、少なくとも3か月に一度充電して、過放電によるバッテリー能力の低下をさせないようにしてください。

バッテリーの取り外し

本製品を廃棄する際は、バッテリーを取り出してください。
取り出したバッテリーは、貴重な資源を守るために、充電式電池リサイクル協力店へお持ちいただくか、お住まいの自治体を通じてリサイクルいただけますようお願いいたします。
または、サポートセンターまでお問い合わせください。

バッテリーの取り出し方

*バッテリーの取り出しは、本製品を廃棄する場合のみ行ってください。

1. 本体の電源を切ります。

注意：

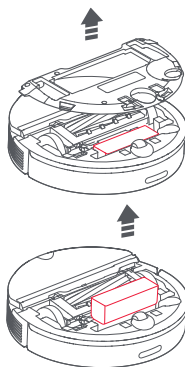
- バッテリーを取り出す前に、電池が完全に消耗していることを確認してください。
- 本体が充電ドックに接続されている場合は、バッテリーを取り出さないでください。

2. バッテリーカバーのネジを外し、カバーを取り外します。

3. バックルを押してバッテリーのコネクタープラグを引き抜き、バッテリーを取り出します。

注意：

- バッテリーパック全体を取り出してください。
- 電池のショートや液漏れを防ぐために、バッテリーパックを傷つけないでください。
- 電池が液漏れて目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。



基本仕様

本体

製品モデル	Q50ULE
製品型番	Q5PRP52-04(黒)
サイズ	幅:350×奥行:353×高さ:96.5mm
重量	約3.1kg
バッテリー	14.4V/5200mAh(公称容量) リチウムイオン電池
ネットワーク接続	WiFi
定格入力	20VDC 1.2A
充電時間	約6時間

注意：シリアル番号は、本体の裏面と自動ゴミ収集ドックの背面に記載されています。

自動ゴミ収集ドック

製品モデル	AED06LRR/AED07LRR
サイズ	幅305×奥行440×高さ448mm
重量	約4.5kg
定格入力電圧	100-127VAC
定格周波数	50-60Hz
定格入力(ゴミ収集時)	9.5A
定格入力(充電)	0.5A
定格出力	20VDC 1.2A
充電バッテリー	14.4V/5200mAh(公称容量) リチウムイオン電池

WiFi

プロトコル	802.11b/g/n
周波数帯	2.4GHz


よくあるご質問

問題	解決策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー残量が低下しています。ご使用前に充電ドックに本体を戻して充電してください。• バッテリーの温度が高すぎるか低すぎます。本体は4°C～40°Cの範囲で使用してください。
充電できない	<ul style="list-style-type: none">• 電源ケーブルが正しく差し込まれているか、充電ランプが点灯しているかを確認してください。• 充電ドック及び本体の充電端子をきれいにしてください。
充電速度が遅い	<ul style="list-style-type: none">• 本体を高温または低温環境で使用すると、バッテリー寿命を延ばすために本体の充電速度が自動的に低下します。• 充電端子が汚れている可能性があります。汚れている部分を乾いた布で拭いてください。
充電ドックに戻らない	<ul style="list-style-type: none">• 充電ドックの近くに障害物がある可能性があります。障害物を取り除いてください。• 本体が充電ドックから離れすぎています。本体を充電ドックの近くに置いてください。
動作が異常	<ul style="list-style-type: none">• 本体の電源を切ってから、再度電源を入れ直してください。
掃除中のノイズ	<ul style="list-style-type: none">• メインブラシ、サイドブラシ、前輪または後輪に異物が絡まっていると、ノイズが発生することはあります。電源を切って掃除してください。
WiFiに接続できない	<ul style="list-style-type: none">• WiFiが無効の可能性があります。WiFiをリセットして、再度試してください。• WiFiの電波が弱い可能性があります。電波が届きやすい場所において再度確認してください。• WiFi接続が異常な可能性があります。WiFiをリセットして、最新のアプリをダウンロードして接続を再試行してください。• 本製品は5GHzのWiFiネットワークに対応しておりません。2.4GHzのWiFiネットワークに接続してください。

問題	解決策
予約掃除が動作しない	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー残量が低下しています。予約掃除はバッテリー残量が20%を超えている場合のみ有効です。
吸引力が低下したまたは吸い込んだ埃が落ちる	<ul style="list-style-type: none">• ダストボックスがいつぱいの可能性があります。ゴミを捨ててください。• エアフィルターが詰まっている可能性があります。エアフィルターを掃除してください。• メインブラシに異物が絡まっている可能性があります。絡まっているものを取り除いてください。
本体を充電ドックに接続した状態でも、バッテリーは消耗しますか？	<ul style="list-style-type: none">• 本体が充電ドックに接続されている状態でも、バッテリーはごく少量ですが使用されます。充電し続けることにより、最適なバッテリー性能が維持されます。
初めて使用するときには本体をフル充電する必要がありますか？	<ul style="list-style-type: none">• フル充電してから使用してください。
水拭き中に水がほとんどまたは全く出ない	<ul style="list-style-type: none">• ウォーターフィルターが詰まっている可能性があります。取り外して正しく付け直すか、新しいウォーターフィルターに交換してください。
水拭き中に大量の水が出る	<ul style="list-style-type: none">• 水タンクカバーとウォーターフィルターが正しく取り付けられているか確認してください。• 水量調整を行ってください。
充電後に掃除が再開されない	<ul style="list-style-type: none">• おやすみモードになっていないか確認してください。おやすみモードに設定した時間内は自動充電後の掃除の再開は行われません。手動で本体を充電ドックに接続した場合、掃除は再開されません。

よくあるご質問

問題	解決策
スポット掃除または本体を手で移動させた後、充電ドックに戻ることができない	<ul style="list-style-type: none">• スポット掃除後、または大幅な位置変更の後、本体はマップを再生成します。充電ドックが遠くにある場合、本体は充電の為に自動的に戻れないことがあります。• 本体を手動で充電ドックの近くに置いてください。
掃除しない箇所があった	<ul style="list-style-type: none">• ウォールセンサーまたは落下防止センサーが汚れている可能性があります。乾いた布で拭いてください。
充電ドックの状態表示ランプが赤色で点灯している	<ul style="list-style-type: none">• ダストボックスのカバーが正しい位置に取り付けられていません。確認し、正しく取り付けてください。• ファンが正しく動作していません。起動と停止を頻繁に行ったことによる過熱保護が原因となっている可能性があります。電源ケーブルを抜いて、30分後にもう一度お試しください。• 電圧エラーです。電圧が、ドックに記載されている要件を満たしていることを確認してください。
ゴミ収集時にゴミ収集機能が低下している、または異常な音がする	<ul style="list-style-type: none">• ロボット掃除機本体のメインブラシまたはメインブラシカバーが正しく取り付けられていません。正しく取り付けてください。• ゴミ収集ボックス、フィルター、エアダクト、吸引口、ロボット掃除機の吸気口のいずれかが詰まっています。清掃して詰まりを除去してください。

問題	解決策
ロボット掃除機が、自動ゴミ収集ドックに戻ったとき、自動でゴミが収集されない	<ul style="list-style-type: none">• 自動ゴミ収集が無効になっています。アプリの設定を確認してください。• ゴミ収集ボックスカバーが取り付けられていません。取り付けてください。• ロボット掃除機を手動で自動ゴミ収集ドックに戻すと、自動ゴミ収集が開始されません。ロボット掃除機を自動で自動ゴミ収集ドックに戻すか、ゴミ収集機能をアプリまたは  ボタンで開始してください。• ロボット掃除機が掃除をせずにドックへ戻ると自動ゴミ収集は開始されません。• おやすみモードの設定時間内にロボット掃除機が自動ゴミ収集ドックに戻ると、自動ゴミ収集は開始されません。おやすみモードの解除、または設定時間を調整するか、手動でゴミ収集を開始してください。• ロボット掃除機のバッテリー残量が10%未満です。10%以上になるまで充電してください。

保証情報

●お問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境やエラー番号または症状をできる限り具体的にお知らせください。

Roborock カスタマーサポートセンター

TEL: 0120-992-878

Eメール: support@roborock.jp

(営業時間: 10:00~17:00※土日祝除く)

●修理・交換

製品の修理・交換を希望される際は、あらかじめ上記カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

- ご購入後1年の保証期間中に、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常に使用した結果、発生した製品の不良につきましては、無償にて、修理・交換をいたします。修理中の代替機のお貸し出しはしていません。

●初期不良について

- 初期不良における交換期間は、ご購入日より15日となります。

- 初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートまでご連絡ください。

- カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式(アクセサリ類、外箱含む)を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。新品交換にて対応いたします。

※詳細は、保証規定のページをご確認ください。

保証書

製品モデル： Q50ULE _____

シリアル番号： _____

本体のシリアル番号をご記入ください。(R から始まる14桁の番号) シリアル番号は、商品本体の裏面と自動ゴミ収集ドックの背面に記載されています。

ご氏名： _____

保証期間： ご購入年月日より1年間 _____

ご購入日をご記入いただいていない場合、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、保証期間を設定します。

法人名： _____

ご住所： _____

TEL： _____

販売店名： _____

ご購入日： _____年 ____月 ____日

この度はroborock Q5 Pro+をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本保証書はご購入日から上記保証期間中に故障が発生した場合、保証規定内容に基づき無償交換・修理を行うことをお約束するものです。詳細は保証規定をご確認ください。交換・修理の際は、記載事項が記された保証書をご提示ください。または、購入店舗が発行したレシートや購入が証明ができる書面と保証書をご提示してください。保証書は再発行しませんので大切に保管してください。また、交換・修理対応は日本国内に限ります。

保証規定

1. (保証規定の内容)

この保証規定は、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常な使用、またそれらに記載された条件下での使用のもとで本保証書記載の保証期間中に故障が発生した場合、本規定に基づきRoborockカスタマーサポートセンターが無償交換・修理を行うことをお約束するものです。また、本規定は本保証書が添付されているRoborock Q5 Pro+に対してお客様が期待される性能や成果、運用上の結果を保証するものではありません。

2. (保証書の効力)

この保証書は、本書に記載された保証規定の条件および期間に基づいて、本保証書が添付されたRoborock Q5 Pro+の無償交換・修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

3. (保証の対象)

この保証規定による無償交換・修理の対象となるのはRoborock Q5 Pro+の本体に限ります。

4. (お客様の負担)

この保証規定による無償交換・修理を受けられる場合は、あらかじめRoborockカスタマーサポートセンターにご連絡ください。保証対象期間を過ぎての有償修理または、お客様の誤った使用に起因する故障の修理を受けられる場合は、送料などの諸費用はお客様ご自身のご負担になりますのでご了承くださいませようお願い申し上げます。

5. (保証期間)

製品ご購入日より起算した保証書記載の期間とします。ご購入日の記入がない場合は、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、その日を基準に保証期間を設定いたします。

6. (個人情報の取り扱い)

お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の保証サービス対応およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合があります。また、修理のために、弊社から修理委託している保守会社等に必要な情報を預託する場合がありますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

7. (保証を受けられない場合)

保証期間内であっても以下に該当する場合は有償修理とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 本保証書のご提示がない場合。
- 2) 本保証書規定の字句及び本保証書の他の字句が書き換えられている場合。

3) 台風、水害、地震、落雷などの自然災害及びその二次災害、火災、公害や異常電圧による、破損や故障、紛失があった場合。

4) 取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法または注意事項に反するお取り扱いがあった場合。

5) Beijing Roborock Technology Co., Ltd. 以外の第三者またはお客様ご自身による改造、またはご使用の責任に帰すると認められる破損や故障があった場合。

6) お買い上げ後の輸送、移動時、持ち運び時の落下や衝撃、悪条件下での放置など、お取り扱いが不適切なため生じた故障や破損、紛失があった場合。

7) ケーブルなど本体以外の付属品の故障や破損、消耗品の補充や仕様によって消耗、摩耗する部品の交換を行う場合。

8) 本製品を正規の販売店以外から購入された場合。(フリマサイト、フリマアプリ等の個人間売買サイト等での購入または譲受も含まれます)。

9) 商品を日本国外において使用した場合。

10) その他、Roborockカスタマーサポートセンターの判断に基づき有償と判断した場合。

8. (SB C&S株式会社の免責)

本保証書が添付されたRoborock Q5 Pro+の故障によって、またはご使用の結果生じた直接、間接の損害については、SB C&S株式会社はその責を一切負わないものとします。

9. (初期不良について)

初期不良における交換期間は、ご購入日より15日となります。初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートまでご連絡ください。カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式(アクセサリー類、外箱含む)を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。新品交換にて対応いたします。

10. (保証規定の変更)

弊社は、お客様への事前の通知およびその承諾なしに本保証規定の内容を変更できるものとします。

この場合、保証の提供条件は変更後の保証内容によるものとします。

なお、変更後の保証規定については、弊社のWebサイト等により通知するものとし、通知によりお客様は同意したものとみなします。

Q5 Pro+ ロボット掃除機 取扱説明書

製品モデル：Q50ULE

製造元：Beijing Roborock Technology Co., Ltd.

製造元の住所：Room 1001, Floor 10, Building 3, Yard 17, Anju Road,
Changping District, Beijing, P.R. China

製品の詳細については、弊社のWebサイト：www.roborock.jpをご覧ください。

販売後のサポートについては、Roborockカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

